

		チェック項目	■はい ■どちらでもない ■いいえ	改善目標・工夫している点など
1	環境・体制整備	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	50% 44% 6%	限られたスペースの中でも落ち着ける空間作りをしている。学習コーナー、静養コーナーや個別対応コーナーを設けている。また、利用定員が満員時は、外出（お散歩・ミッション）する等の工夫をしている。
		職員の配置数や専門性は適切であるか	81% 19% 0%	利用者10人に対して支援員3人以上配置、同性介助を基本としている。外出イベントや、通常と異なるプログラム時は、支援員の配置を1：2で対応をしている。
		事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などのバリアフリー化の配慮が適切になされているか	44% 50% 6%	玄関ドアを開けたままに出来るよう、ドアストッパーの設置。「段差あり」と注意喚起表示(玄関、トイレ、廊下)を設置。洗面所と廊下の段差を軽減しました。
4	適切な支援の提供	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	94% 6% 0%	保護者よりニーズや課題を聞き取りし、計画見直しをしている。利用者1人1人のニーズに合わせて行なっている。
		活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100% 0%	毎週火曜日の体操は種目（体幹・バランス等）毎回変えてる。他の曜日に関してもプログラムを毎月変え取り組んでいる。長期休み・土曜日は課外活動として、遠足・スタンプラリー・クッキング等活動を中心に固定化しない様に取り組んでいる。
6		放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるのか	19% 63% 19%	えがおファンクラブ事業に月1回参加し、参加している子供達と交流している。今後は地域の放課後等児童クラブや児童館との交流も検討している。
7	保護者への説明等	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	94% 6% 0%	契約時またはお問い合わせ時に分かりやすく説明をしている。
		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	81% 19% 0%	毎日の連絡帳で課題や状況を伝えている。また、より良い改善のため直接連携をとらせて頂くこともしている。
		保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているのか	81% 19% 0%	面談時・送迎時に助言の支援をしている。また保護者からの相談には積極的に対応をしている。
		父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	44% 44% 13%	29年度は3回以上、親子交流会を行いました。30年度は保護者会・親子交流会を開催する予定です。
		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	81% 19% 0%	相談窓口を設置している。フローチャートを作成し、苦情を解決していく流れで対応していく。
12		子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	88% 13% 0%	利用者とは、絵カード、ジェスチャー、指文字等を使用して、コミュニケーションまたは意思疎通を図っている。毎時個人情報に気を付けながら、ご利用時には連絡帳を用いて情報伝達をしている。緊急性や情報共有の急務により、直接連絡をしている。

		チェック項目	■は い ■どちらでもない ■いいえ	改善目標・工夫している点など
13		定期的に会報やHP等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	88% 13% 0%	月1回のすまいる通信やブログ、玄関脇の写真にて、予定や児童の様子を掲載している。 年1回放課後等デイサービスの評価表（保護者向け・事業者向け）を実施。結果は保護者に配布またHPで公開している。
14		個人情報に十分注意しているか	94% 6% 0%	法人で写真掲載の許可有無の確認等している。カルテやケア支援等は鍵付き書庫内で管理をしている。
15	非常時の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	69% 31% 0%	緊急時対応マニュアルは契約時にお渡ししている。防犯マニュアル・感染症マニュアルに関しては30年度にすまいる内で作成し、保護者に配布・周知をしていく予定。
16		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	81% 19% 0%	年4回の避難訓練（伝言ダイヤルを含む）第一避難所→広域避難所まで実際に歩いて避難訓練を行う。怪我をして歩けない等に備えて補助具等（おんぶらっく）を使った訓練も行っている。
17	満足度	子どもは通所を楽しみにしているか	81% 19% 0%	今年度は講師を招いて体操のプログラムを定期的に月2回取り入れる。4月より毎週の取り組みに変更。今後も直接利用者・保護者からも聞き取りをし、楽しんで頂けるプログラムをいれていく予定。
18		事業所の支援に満足しているか	69% 25% 6%	オムツの取り扱いについて直接保護者と個別に話し合いを行いました。 今後ともご満足して頂けるよう努める。